

# 教師未来塾

～学ぼうスキル高めよう資質・能力いざ千葉の先生へ～



## テーマは「特別支援教育」と「授業づくり」

2月7日(土)に今年度4回目の教師未来塾が行われました。今回は「特別支援教育」と「授業づくり」をテーマとした研修でした。研修の中で、受講生の皆さんがグループ活動で非常に熱心に意見交換をしている姿が見られました。当日受講した皆さんの感想を一部紹介します。

### 1 講話「特別支援教育について」



特別支援教育の制度や現状、合理的配慮、発達障害の種類と特性、支援の例などについて講話を聞きました。発達障害を抱える子供について理解し、支えていくための方法を考えました。

特別支援教育について、特別な支援が必要な児童・生徒に対してどのように向き合っていけばよいかを改めて考えるきっかけになりました。

支援を必要としている児童生徒に積極的に気づき、支援し、また保護者や医療機関などと協力しながら支援の質を高めていきたいと思いました。

特別支援教育や教材研究についての学びは、教員として勤務する上でとても価値のある学びでした。生徒の実態・特性を理解し、授業や日々の生活で向き合えるように頑張りたいと思いました。



### 2 講話・演習「授業づくり(教材研究と問い)」



授業を行うための教材研究や、授業での問いについて講話・演習を行いました。教材研究をする上で資料を読み解いていくポイントやより思考を促す問いを考えていくことで理解を深めました。

発問の仕方を少し変えるだけで伝わりやすさや児童生徒の活動への取り組みが大きく変わってくることを学び、これからもっと学んでいきたいと思いました。

演習という形で学習問題を考えたり、その段階を学んだりしたことは、児童の実態に沿った学習問題を作っているようで、とても有意義な時間だったと感じました。

「問い」について考えられたことが、特に興味深かったです。ワークをし、皆で考えられたことが、楽しかったです。柔軟な「問い」ができるような視点を養えるように、教材研究に繋がりたいと思いました。

